

下関医療センターにおける新型コロナウイルス感染症の
クラスター発生について（第1報）

令和4年2月15日(火)に紹介元医療機関において新型コロナウイルス感染症者が発生し濃厚接触者に該当するとの連絡を受け、当該入院患者さまにPCR検査を実施したところ、新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明いたしました。

その後、濃厚接触者と考えられる入院患者さま及び当該病棟職員はもとより接触のあった職員のPCR検査を適宜実施いたしました。17日(木)に患者さま1名、18日(金)に患者さま2名、看護職員1名、19日(土)に患者さま2名の陽性が確認され、最初の感染患者さまを除き同一部署における感染者数が6名となりクラスター発生となりましたのでお知らせいたします。

このような状況となったことから、当該病棟の病床を固定（入棟、転棟、退棟禁止）して対応することとしています。

なお、現状では、新規の入院患者の受け入れを一部制限させて頂くことがあるかもしれませんが、外来診療及び救急患者の受け入れは従来どおり行うこととしております。

また、今後につきましては、下関保健所のご指導を仰ぎながら更なる感染対策を徹底し、一日でも早く通常の診療体制に戻ることができるよう努める所存です。

皆さま方には、ご心配、ご迷惑をお掛けしますが、感染防止には今後とも万全を期して対処していきますので、何卒ご理解のほどよろしく願いいたします。

最新の情報につきましては、当院ホームページに掲載させていただきますのでご確認いただくとともに、患者さまや職員のプライバシー保護には特段のご配慮をお願いいたします。

地域の医療機関の皆さまには、大変ご心配とご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

令和4年2月20日

下関医療センター 院長 山下 智省